

たまかわ

1996

8

No.360

空と緑“新”呼吸する——広報TAMAKAWA



鹿谷郷の児童と音楽で交流

7月17日に玉川第一小学校体育館において、前日から訪問中の鹿谷郷友好訪問団員のうち鳳凰国民小学校（劉木燕校長）6年生11名の児童による演奏会が行われました。

演奏会では、最初に玉一小鼓笛隊が歓迎の演奏をしたあと、劉校長先生が指揮者となって、児童が「揚琴」「笙」「中阮」「柳笛」「琵琶」といった台湾の楽器を使い「春郊試馬」他3曲の合奏と各楽器ごとに独奏5曲が披露されました。

玉一小の体育館の中は、しばしの間、台湾のメロディが流れ、異国情緒の音色に玉川一小の児童をはじめ来賓の皆さんも魅了されました。





善き夕ぐり（婦人交流）のようす



村民体育館での昼食会



就業改善センター前で記念撮影

7/17

交流の タイムスケジュール

- 8:10~8:35 須釜中学校
- 8:45~9:20 福島空港
- 9:30~10:00 生産物直売所
- 10:10~10:25 乙字ケ滝
- 10:35~ 婦人料理交流
(婦人のみ)
(就改センター)
- 10:45~11:10 泉中学校
- 11:15~ ふれあいセンター
- 12:00~13:00 昼食会
(体育館)
- 13:15~13:45 役場庁舎内
- 14:00~15:15 音楽交流
(玉一小体育館)
- 15:15~16:00 教育交流
(玉一小体育館)
- 15:30~17:00 婦人交流
(保健センター)
- 15:30~17:00 産業交流
(工業団地農業施設)
- 17:00~18:00 小学生交流
(ホテル八幡屋)
- 18:00~18:30 歓迎式典
(ホテル八幡屋)
- 18:30~19:00 小学生夕食会
- 18:30~20:00 歓迎レセプション

午後からは、訪問団が3つのグループに分れての交流となりました。

児童と先生のグループは、玉川第一小学校の体育館にて「音楽交流と教育交流」を行いました。台湾の楽器での演奏会のあと、玉川一小の田中先生の指導で児童同士の楽しい

ゲーム遊びをしました。また、「小学生交流」では村内3小学校から代表の児童12名が鹿谷郷の児童と「紙ひこうき」づくりに挑戦。お互いに親睦を深めた交流になりました。

婦人交流は、保健センターで、和紙を素材にした箸置きや作成に挑戦。泉、須釜婦人会の皆さ

んの指導で行われました。作業をしながら、お互いに意見、情報の交換が行われ有意義な交流となりました。

産業交流は、玉川工業団地のトステム福島玉川工場と農業施設（ハウス野菜栽培）を研修しました。

各グループ（児童・婦人・産業）で交流

「おいしいです」
日本料理で昼食

昼食は、よつばの会、泉、須釜両婦人会、商工会の皆さんの協力により手作り料理でのおもてなしがされました。

村民体育館をにわかレストランに変えて、赤飯、日本そば、ちらし寿司などを主食に、おでん、すまし汁や酢豚など8品の副食とデザートトマトやスイカが出されセルフサービスで食べました。どの料理にもそろって日本語で「おいしい」を連発。食文化での楽しい交流となりました。

小学生交流（紙ひこうきづくり）のようす



歓迎会のようす

よこいそ 鹿谷郷の皆さん

7月16日から18日まで泊3日の日程で本村と国際友好都市提携をしている中華民国鹿谷郷から友好親善訪問団（林公演団長以下36名）一行が来村しました。今回は、小学生児童11名が本村の児童との音楽交流をメインに住民交流を展開して友好を深めました。

村内施設を見学

訪問団一行は、17日早朝より村内の公共施設を見学しました。

なる児童11名などが熱心に見学していました。特に、須釜中学校では習字の作品に関心をもって鑑賞していました。

ふれあいセンターでは、ちょうど介護者教室が開かれており、蒜生の佐藤清子さんの日本舞踊を見学して、着物姿の佐藤さんとの写真撮影に人気殺到。

近代的な教育施設である須釜と泉の両中学校では、劉校長先生や9月から新中学生と

福島空港では、展望デッキから札幌便の飛行機が飛び立つ光景

また、施設や介護用品の説明には、団員皆さんが熱心に耳を傾け積極的に質問がされており、福祉事業への関心の高さがうかがえました。



「お久しぶりです」村長と握手する阿部明子さん



須釜中で習字を鑑賞する訪問団員

紫陽花の花が色鮮やかな乙字ケ滝公園では水しぶきをバックに記念撮影などで楽しいひとときを過ごしました。



生産物直売所にて



福島空港展望デッキにて

第42回福島県消防操法競技石川支部大会

玉川村消防団ダブル

南須釜分団(の部)、北須釜分団(の部)が制覇



南須釜分団の競技(後方は、玉川村の応援団)

第42回福島県消防操法競技会石川支部大会は、7月28日(日)石川町民グラウンドで開催された。玉川村からの代表としてポンプ車の部に南須釜分団、小型ポンプの部に北須釜分団が出場しました。競技の結果、両分団とも見事に優勝をたしそつて県大会への出場権を獲得しました。

猛暑の中で実力を発揮

大会には、車田村長をはじめ村消防団関係者、各区の役員や家族などで大応援団を編成。選手への大きな声援が送られました。猛暑の中、競技はポンプ車の部から行われ、南須釜分団は5番目に、続いて行われた小型ポンプの部でも北須釜分団が5番目に競技を行いました。両分団の選手は、連日の猛特訓を如何なく発揮して



北須釜分団メンバー(敬称略)
前列左から 草野直幸、瀬谷房之分団長、鈴木政義
後列左から 小針和之、矢吹 正、鈴木 正

南須釜分団メンバー(敬称略)
前列左から 大野政幸、大野進分団長、大越健一
後列左から 小原久典、近内正浩、関根和宏、阿部公平

ポンプ車の部
小型ポンプの部



完全制覇は2年ぶり2度目

今回のポンプ車の部と小型ポンプの部の同時優勝は、玉川村では一昨年の小高分団ポンプ車の部と四辻分団(小型ポンプの部)の同時優勝以来二年ぶり二度目の快挙でした。結果は次のとおり

- ポンプ車の部
 - 優勝 玉川村(南須釜分団)
 - 準優勝 平田村(第2分団)
 - 小型ポンプの部
 - 優勝 玉川村(北須釜分団)
 - 準優勝 古殿町(第5分団)



北須釜分団の競技

快挙

第39回福島県中学校体育大会 陸上競技

溝井君 栄光の第三位 関根君は惜敗

7月3日から5日まで郡山市開成山陸上競技場にて第39回福島県中学校体育大会の陸上で見事3位入賞を果たし東北大会への出場キツプを手に入れました。関根君は、準優勝で惜しくも敗れ決勝進出がなりませんでした。



溝井 伸 弥 君

と百十ハハ
1ドルで優
勝した関根
雅博君(泉
中3年)が
出場。開
かれました。
1年生百m走に溝井君が出場
しましたが、惜しくも予選で敗れました。

溝井君 東北大会に出場

8月3日、山形県総合運動公園陸上競技場にて第17回東北中学校陸上競技大会が開かれました。1年生百m走に溝井君が出場しましたが、惜しくも予選で敗れました。

全国玉川町村交流情報

第三回全国玉川サミット



サミットであいさつする車田村長

8月2日、同名が縁で交流している全国玉川町村(3町村)の首長、議長等が愛媛県玉川町に集結し、第三回全国玉川サミットが開かれました。本村からは、車田村長、高林議長、角田総務課長が出席しました。今回のサミットは、「高齢化社会に向けての福祉対策について」をテーマに開かれ、各首長が各町村の高齢化福祉の現状と課題を説明したのちに、今後の対策案が提案され意見交換が行われました。また、最後に今後とも情報交換を通して福祉行政への対応に協力してゆくことを盛り込んだ共同宣言が採択されました。

愛媛県玉川町で開催

埼玉県玉川村職員が来村

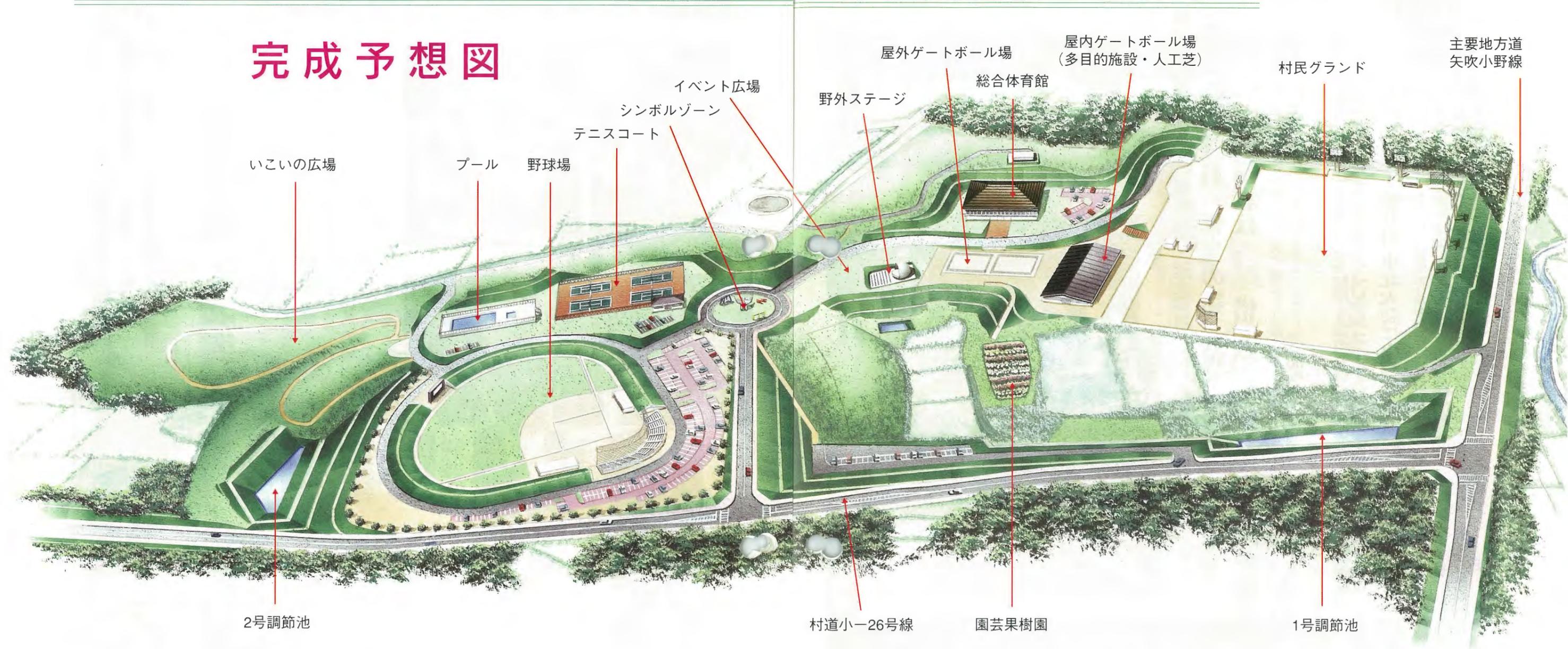
女性職員交流会を行う

7月25日、埼玉県玉川村から中藤企画課長、桑原係長と女性職員6名が本村を訪問。福島空港、生産物直売所こぶしの里センター、乙字ヶ滝、ふれあいセンターを見学しました。ふれあいセンターでは、宗形所長と溝井住民課長から施設の概要及び運営についての説明を受けました。また、保健センターで本村の女性職員9名と「女性行政職員として」を議題に意見交換会が開かれ活発な討論が繰り広げられました。



玉川村総合運動公園（仮称）基本計画が決まる

完成予想図



施設の概要

玉川村総合運動公園（仮称）は、総事業費約47億円を投入して、本年度から平成17年度までの10年間で完成する予定になっています。工事は、第1工区と第2工区に分けて行われ、それぞれの施設の工事概要は次のとおりです。

屋内ゲートボールコート2面	2面がとれて多目的利用が図れるもの
屋外ゲートボール場 2面	
イベント広場	A ≡ 3,200㎡
野外ステージ	A ≡ 700㎡
シンボルゾーン	A ≡ 1,200㎡
園芸果樹園	A ≡ 1,100㎡
野球場 両翼 100m	センター 122m
テニスコート 4面	A ≡ 19,900㎡
プール 25m×8コース	A ≡ 3,300㎡
いこいの広場	A ≡ 1,400㎡
駐車場 400台収容	A ≡ 20,000㎡
調節池 2ヶ所	A ≡ 7,300㎡
	A ≡ 7,800㎡

ネーミングを募集

玉川村総合運動公園（仮称）の愛称を次の要領により募集いたします。誰からも親しまれる名称を応募してください。

◆募集期間 9月1日から10月31日まで

◆応募方法

ハガキ又は規定の申し込み用紙に次の事項を記入して企画財政課まで提出してください。

- 愛称名
 - 名称の意味（簡単に）
 - 住所
 - 氏名
 - 年齢
 - 電話番号
- （申込用紙は、後日、回覧で全戸に配付します。）

◆応募対象者

- 村内に居住している者
- 東京玉川会会員

◆審査会

厳正な審査により最優秀作品（1点）と優秀作品（4点）を決定。

◆賞品

- 最優秀作品賞 1点（福島）
- 札幌間の往復航空券
- 優秀作品賞 4点（記念品）

18 会長
車田次夫(60)



選任・議会4期(小高)

プロフィール

- 議席番号
- 氏名
- 年齢
- 住所
- 選挙、選任の別
- 任期数(通算)

10 会長職務代理人
圓谷房夫(59)



選挙2期(南須釜)

9 会長職務代理人
小林仙治(57)



選挙2期(竜崎)

5 高林邦男(51)



選挙2期(中)

4 田子武幸(46)



選挙1期(川辺)

3 瀬谷武義(55)



選挙1期(北須釜)

2 溝井賢彦(61)



選任・議会1期(小高)

1 鈴木茂夫(56)



選挙1期(北須釜)

12 溝井鐵彌(56)



選挙2期(小高)

11 須釜壽男(54)



選挙1期(岩法寺)

8 須田福廣(46)



選任・農協2期(北須釜)

7 岩谷利秋(48)



選挙8期(小高)

6 塩沢良國(57)



選挙2期(南須釜)

17 草野光重(60)



選任・共済2期(北須釜)

16 須藤利夫(47)



選挙1期(川辺)

15 矢部茂政(55)



選挙2期(吉)

14 宗形徳次(48)



選任・議会1期(南須釜)

13 関根正敬(52)



選挙1期(山小屋)

玉川村農業委員会

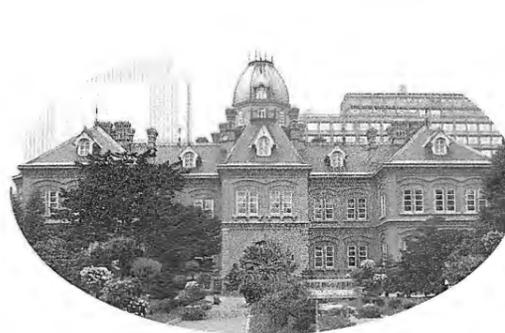
新委員18名が決定

7月19日で任期満了となった玉川村農業委員会委員が決定し新委員による委員会が7月25日に村就業改善センターで開かれました。農業者の代表として、新世紀に向けた農業の確立と農用地の有効利用を推進する適切な農地行政の実現に強い期待がされております。

会長に車田村長を選任

新委員は、農業委員会一般選挙による当選者13名とJAあぶくま石川(1名)・石川地方農業共済組合(1名)・玉川村議会(3名)からの選任委員の合計18名です。

初めての委員会では、会長及び職務代理者の選任が議題となり、委員で互選を行ったところ、会長に車田次夫村長(60)、職務代理者に圓谷房夫氏(59)と小林仙治氏(57)が選任されました。なお、新委員は次のとおりです。(敬称略)



ふるさと創生事業の中学生国内研修(北海道研修)が、7月31日から8月2日までの2泊3日の日程で行われました。今年で7回目になる研修には、小林豊司教育長を団長に村内の中学2年生124人(泉中80人、須釜中44人)と引率者14人が参加し、みんな元気に貴重な体験をつんできました。北の大地「北海道」の自然と歴史にふれあい、また、友人との楽しい夏の思い出づくりをした研修は、中学生の若い心に大きな財産となったことでしょう。(6月29日取材)

北の大地・北海道へ



中学生国内研修

7/31 ~ 8/2

第25回 玉川村少年球技大会 川辺(ソフト)南須釜(バスケット)がV

玉川村青少年育成村民会議主催による第25回玉川村少年球技大会は、須釜小学校を会場に行われました。

競技は、男子ソフトボールに11チーム、女子ミニバスケットボールに10チームが、それぞれ各行政区ごとにチームを編成して出場し熱戦が繰り広げられました。

試合の結果、男子ソフトボールは、川辺チームが3年連続優勝、女子ミニバスケットボールは、南須釜チームが優勝しました。なお、成績は次のとおりです。

〔男子ソフトボール〕

- 優勝 川 辺
- 準優勝 南 須 釜
- 3 位 四 辻 新 田
- 〃 山 小 屋

〔女子ミニバスケットボール〕

- 優勝 南 須 釜
- 準優勝 小 高
- 3 位 川 辺
- 〃 北 須 釜



堂々の入場行進



ソフトボール優勝の川辺チーム



ミニバスケットボール優勝の南須釜チーム

総合検診会場にて
元気茶屋
を開店

6月29日から7月12日までの総合検診会場において(一部会場を除く)「元気クラブ」のメンバーによる元気茶屋が開かれました。これは、今年から企画されたもので、検診をもっと楽しく受診できるようにと「元気クラブ」のメンバーが行ったものです。

検診は、病気を見つけるだけではなく、普段会えない人と顔を合わせたりするもので、「元気クラブ」が出してくるハーブティやシソジュースでひと息ついた受診者は思わぬサービスに大喜び。コップの裏に付いている、「福のみくじ」に、笑いの絶えない茶屋となりました。



トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—
役場総務課
広報広聴係まで

※元気クラブとは？

昨年12月に保健課が募集して設立したクラブ。このクラブは自分が元気になることは勿論、回りの人も元気にしようを合言葉に活動しています。

会員にはステキな会員証を発行して講演会等のお知らせをします。加入を希望される方は保健課まで。

県民スポーツ大会石川地区大会 小高家庭バレーボール 玉川卓球クラブが優勝

県民スポーツ大会石川地区大会は、平田村の総合運動場などで開かれました。

石川地区体育協会連合会の主催で、本村からは壮年ソフトボールに小高と中チーム、家庭バレーボールに小高と南須釜チーム、バドミントンに玉川バドミントンクラブ、卓球に玉川卓球クラブがそれぞれ出場して熱戦が繰り広げられました。

小高チーム(家庭バレー)、玉川卓球クラブ、玉川バドミントンクラブは、9月1日(日)に須賀川市で開かれる県南大会への出場キップを手に入れました。

- 成績は、次の通りです。
- 〔壮年ソフトボール〕 3 位 小高チーム
 - 〃 中チーム
 - 〔家庭バレーボール〕 優 勝 小高チーム
 - 3 位 南須釜チーム
 - 〔卓 球〕 優 勝 玉川卓球クラブ
 - 〔バドミントン〕 準優勝 玉川バドミントンクラブ



家庭バレーボールで優勝した小高チーム



部々古別神社を清掃する児童

地域の施設を清掃 子供からお年寄りまでの交流

玉川村青少年育成村民会議の南須釜地区推進協議会(榊枝暉夫会長)では、ふるさとのシンボルである「部々古別神社」と「大寺城跡」の環境整備作業と世代を越えた交流による地域コミュニティの形成をねらいとした事業を行いました。

この事業は、今年で12回目となり小学校4年生から老人クラブ会員まで約100名が参加しました。午前8時から10時まで清掃活動を行ったあと、大寺城跡でスイカ割りのゲームやトン汁での食事が開かれ、みんな和気あいの楽しい時間を過ごしました。

第30回 村民登山会 秋田駒ヶ岳に登頂

玉川村公民館主催による村民登山会は、秋田県の名峰「駒ヶ岳」を舞台に行われました。

村内から100名が参加し、2台のバスに分乗して26日午後10時に玉川村を出発。東北自動車道路をしばし北上して盛岡ICから国道46号線へ。目的地の駒ヶ岳8合目には午前9時前に到着。

ここから頂上の男岳1,637mを目指して登はんが始まりました。

駒ヶ岳は、日本の200名山の1つで頂上からのパノラマは素晴らしいのですが、当日はあいにくのガス模様で視界が悪くて残念。しかし、参加者は駒ヶ岳の大自然に親しみ、参加者同士の親睦をはかり、登山の楽しみを味わいました。

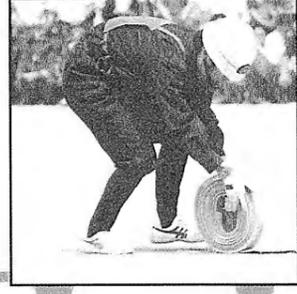
また、下山後は、田沢湖畔のホテルに宿泊して、角館の武家屋敷や小岩井農場などの観光を楽しみました。



あいにくのガス模様



みんな楽しく食事づくり



消防操法競技会より

9月9日は救急の日です

救急車は119番通報を受けてから、現場まで5分から6分かかります。この時間、何の応急処置もしないと、怪我人や急病人の症状が悪化し、生命に危険が生じることがあります。正しい応急処置を覚えていざと言うときのために備えましょう。

救急5ヶ条

- 第1条 まず、患者を水平に寝かせ、状態を調べる。
 - ☞ 意識はあるか。
 - ☞ 呼吸はしているか。
 - ☞ 心臓は動いているか。
 - ☞ 出血はしていないか。
 - ☞ 骨折はないか。
 - ☞ 周りに危険はないか。
- 第2条 呼吸がないときは人工呼吸または心臓がとまっているときは、人工呼吸と心臓マッサージ、必要なら出血をとめる。
- 第3条 できるだけ早く医師が救急車を呼ぶ。
- 第4条 傷の手当は清潔に行い、感染防止に注意する。
- 第5条 患者を励まし、安心させる。

なお、救急法講習会を受けたい事業所または団体は、随時受け付けていますので須賀川消防署(☎76-3196)までご連絡ください。

福島県出身の男子学生の皆さん
あなたの学生生活を応援します

(財)福島県学生寮 男子寮(松戸市)

静かでおちついた生活環境
全室個室 ゆとりと充実した寮生活
いつでもご相談ください。

- 応募資格 福島県出身で大学在学中の方
- 入寮経費 入寮寄附金30,000円
寮費(食費込月額)
43,800円程度
- 交通 JR・地下鉄千代田線松戸駅
徒歩10分
- 問い合わせ先
財団法人福島県学生寮事務局
福島県教育庁高等学校教育課
☎0245-21-7775
福島県東京事務所
☎03-5221-0311

あなたの一票 明るい未来

県知事選挙の投票日は 9月8日(日)です

任期満了による福島県知事選挙は、8月22日(木)に告示され投票日は9月8日(日)に決まりました。投票時間は午前7時から午後6時までです。棄権しないで必ず投票しましょう。

※投票できる人
昭和51年9月9日までに生まれた人で平成8年5月21日までに住民登録した人です。

※不在者投票は9月7日まで
当日やむを得ない用事で投票所に行けない人は、8月22日から9月7日までの期間に、玉川村役場で不在者投票ができます。

詳しくは、村選挙管理委員会までお問い合わせください。

8月・9月の健康ごよみ

■8月			
21日(水)	風疹予防接種	午後1時	須受 保受 保受
22日(木)	風疹予防接種	午後1時	須受 保受 保受
29日(木)	機能訓練	午前9時	須受 保受 保受
■9月			
5日(木)	すくすくクラブ	午前9時30分～	保受 保受 保受
11日(水)	機能訓練	午前10時	保受 保受 保受
	股関節脱臼検診	午後1時～2時	石受 保受 保受
13日(金)	乳幼児健康相談	午前10時～	石受 保受 保受
	1歳児お誕生日健診	午後1時	石受 保受 保受
18日(水)	母親教室	午前9時15分～	石受 保受 保受
	育児教室	午後1時	石受 保受 保受

保:保健センター 須:須釜公民館
石:石川保健所 受:受付時間

伝言板

玉川村商工会新職員紹介

玉川村商工会では、8月1日付で新職員を採用しましたので、紹介します。

(プロフィール)

- ◇住所 白河市
- ◇出身校 白河実業高校
- ◇趣味特技 読書、バレーボール

◇ひとこと 「早く仕事を覚えて、会員の皆様のお役に立てるようにがんばりたいと思います。」

竹内 茜 (20歳)

訂正

広報たまかわ号外『暑中お見舞い』の名簿中に誤りがありましたので、お詫びのうえ訂正及び追加いたします。

- 1 ページ **保健婦** を **保健課** に訂正します。
- 2 ページ **泉保育所** に「調理員 曲山道子」を追加します。
- 2 ページ **首都機能移転等総合開発特別委員会** の中で「副委員長 宗形徳次」を「副委員長 倉鎌徳三」に訂正します。「委員 倉鎌徳三」を「委員 宗形徳次」に訂正します。

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

● 藤生の真弓寿さんから	2万円
● 北須釜の小針康敬さんから	10万円
● 南須釜の溝井英勝さんから	2万円
● 中の小針一郎さんから	2万円
● 小高の添田信一さんから	2万円

(村社会福祉協議会)

村のようす

(8年8月1日現在)

戸数	1,719戸(±0)
人口	7,619人(+1)
出生	3,738人(-2)
死亡	3,881人(+3)

お誕生おめでとうございます

(7月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	坂本 美帆	隆 善孝
〃	圓谷 藍	隆 善孝
小高	矢吹 友里加	幸 隆
岩法寺	曲山 愛	幸 隆
竜崎	石井 希貴	清 信彦
吉	有賀 泉	喜 彦
四辻新田	石井 裕	勝 浩

おくやみ申し上げます

(7月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
蒜生	真弓 永作	73	寿 一
小高	添田 キヌヨ	66	信 章
中	小針 シン	68	英 勝
南須釜	溝井 サダヨ	69	英 勝
北須釜	小針 安勝	82	康 敬

玉川村短歌会佳作抄

田舎でも中々聞けぬ山鳩のふくみの声が病舎にとおる
身なりなど何も構わず生きてきた今は師につき短歌を習う
傷む足今日は畑へゆけずして『花から土へ』をひたすらに読む
食べにぶる病院食に箸を置きなつかしみおりの父の打つ蕎麦
一年間意識無くして逝きし友遺影の前に涙おとしぬ
新緑の香に誘われてのぼる坂車窓をよぎる風光りおり

村公民館

小針 登里
吉田 サヨ
溝井はなよ
真弓 はん
小針 守次
小針 愛子

今月の納税

【納期限は8月25日(月)まで。忘れずに納めましょう!】

村民税	2期分
国民健康保険税	2期分
国民年金	8月分

NHK学園の通信講座で 自己を高める学習を!

放送を利用して学ぶという画期的な考え方のNHK学園は、三十年余の歴史をもって通信教育を実施しており、長い指導経験と放送番組作りのノウハウを生かした独自の学習システムをとっています。現在、俳句・短歌・書道・文学・写真・絵画・語学・それに資格の取れる講座など趣味と教養の八一講座二百コースを開講しており、あらゆるレベルのコースが用意されていて、受講者は毎年二五万人もいます。十月からは今注目の「手話」の講座もスタートします。受講の申し込みは随時受け付けていますので、この機会に自己を高める講座にチャレンジしてみても如何でしょうか。詳しい案内をご希望の方は左記に連絡すれば資料を送ってくれます。(案内無料)。

〒186 国立市富士見台
NHK学園 8E01係
☎0425・3151

税

国税だより

財産を相続したとき

財産を相続したときには、財産をもらった人に相続税がかかりますが、次のような一定の要件に該当した場合などには相続税が軽減されます。なお、正味の遺産額が基礎控除額の範囲内であれば、相続税はかかりません。

《未成年者控除》
相続人が未成年の場合は、二十才に達するまでの年数各一年につき六万円が控除されます。

《障害者控除》
相続人が障害者の場合は、七十才に達するまでの年数各一年につき六万円(特別障害者の場合は十二万円)が控除されます。

詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

なお、タックスアンサーのコード番号は四一〇二(相続税がかかる場合)です。

泉・須釜両中学校創立50周年記念特集 恩師を訪ねて③

「先生の教職の振出しが小高小学校だったんですね。」
「そうです。小高小学校で6年生を卒業させて、小平中に赴任してから泉中に来ました。小学校のときの生徒を泉中でまた卒業させるということができました。」
「先生の授業はとてモユニークでしたね。窮屈な押しつけ的なモノでなく、雑談で生徒を笑わせるなどして」
「フフフフ(笑)」



教員生活37年5カ月のうち小高小学校と泉中学校に通算19年5カ月間勤務。石川郡内各町村の小中学校及び郡山2中で教鞭をとり、平成6年3月古殿中学校校長を最後に退職。現在、石川町教育委員会に社会教育指導員として勤務。石川町双里の自宅に奥さんと2人暮らし。安達郡安達町出身63歳。

菅野邦夫先生

「クラブ活動の顧問などは何をされていたんですか。」
「女子のソフトボールをやりました。また剣道の副顧問をしたとき、県大会に出場したのを覚えてます」
「先生の趣味や近況を教えてください。」
「趣味なんて言えるものは無いですね。強いてあげれば、『読書』と『囲碁』でしょうか。囲碁は、大竹校長先生からの指導で始めて、現在、お陰様で二段になりました」

「興味なんて言えるものは無いですね。強いてあげれば、『読書』と『囲碁』でしょうか。囲碁は、大竹校長先生からの指導で始めて、現在、お陰様で二段になりました」

※このコーナーへの恩師の紹介を募集しています。



シリーズ「たまかわの俗地名」
どうぐち『堂口』の由来 (小高)

小高西屋敷の関根清氏宅(矢吹医院の北側の辺りを「堂口」と呼んでいる。
その昔「小高江平67番地に般若寺」というお寺があって、何時の頃から(年号は不明)西屋敷25番地に移転した」と関根清氏の祖父三郎氏の記録にある。これを裏付けるように西屋敷25番地は石井伴蔵(石井家の先祖)の屋敷で、姑が唄っていた子守唄が脳裏に浮かんだ。月伴蔵殿のえいめい(庭先)をソーロリ、ソーロリ通ったら犬の吠えがワンワン吠えられて道のよせ道の端さよけたらば、

赤いきれ(布)ぎれ見つけた、ザラザラザラひびひ裂いて投げたらば地蔵達並んでだ月以下の文句は思ひ出せない。こうした歌が唄われていたことや薬師様は目を病む人達の信仰が厚くお参りする人が多かったことなどの話を聞いたこともある。
其の後般若寺は、向久保地内に移転されたが、現在は関根清氏の薬師如来として毎年4月15日に祭事が行われている。この様に昔から信仰の地所の入口である意味で呼ばれた「堂口」という俗地名は今もなお残っていると思われる。(石井 実)

たまかわの皆さん お元気ですか

—東京玉川会員だより—

『故郷を離れて』

神奈川県川崎市 有賀正男さん(吉出身)



娘勢津子の結婚式より

ふるさと玉川村、そして東京玉川会の皆さんお元気でしょうか。月日の立つのは早いもので正月が過ぎたばかりと思っていましたらもうお盆の月になりました。田舎のお盆は、都会のお盆と違って櫓や盆踊りなどで大変賑やかさで楽しい思い出があります。

ふるさと玉川村は、僕らの想像もつかない大発展をしています。福島空港の開港、工業団地、住宅団地の造成や道路の整備など、すばらしい村づくりが行われている様子が毎月の広報たまかわで紹介されておりたいへん喜んでおります。

私は新制中学校の一年生として須釜中学校に入学しました。昭和34年に卒業しましたが、時あたかも大変な就職難でありました。東京に憧れて、やっと思いで就職ができました。当時の嬉しかったことや不安だったことが思い起こされます。母親に見送られ、一人歩いて泉郷駅へ行ったことがとても懐かしく思い出されます。暫く帰省していませんが、母も年老いております。元気な様子ですから丈夫

そして、東京には、ふるさとの出身者の憩いの場「東京玉川会」が出来て本当に楽しみです。私も平成七年度から友人の誘いで東京玉川会に入会いたしました。今年も六月の総会に出席させていただいて会員の皆さんと楽しい歓談をすることができました。今後東京玉川会が大きく充実した会に発展してゆくことと会員皆様のご健康をお祈り申し上げます。